



と う み  
**東御**  
市議会だより

TOMI

Vol.12 2007 2/1



今年も元気に、元旦マラソンウォーキング



一步一步着実に



今年1年の健康を祈って

**第2回臨時会・第4回定例会**

正副議会議長あいさつ・委員会構成…………… 2～3P  
第4回定例会…………… 4～5P  
常任委員会報告…………… 6～7P  
海外行政視察報告…………… 8P

一般質問…………… 9～17P  
全員協議会だより…………… 18P  
議会のうごき…………… 19P  
私の一言…………… 20P

# 11月臨時会

## 市議会議長に 副議長に

柳 澤 旨 賢  
町 田 千 秋



柳澤旨賢議長

昨年十一月の正副議長、各委員会の改選で、議長に選出をいただき、今、その責任の重さを痛感しているところであります。  
市民皆様の負託に応えながら、二元代表制の議会の役割りをきちんと果たして参ります。

合併して三年目となりますが、市町村、国、ともに大きな変革の時代が続いております。地方分権と言われながらも現実にはまだまだ中央集権社会であり、地方交付税ひとつとりましても、三位一体改革の中で減額され、今後は人口と面積割りの算定も取りざたされております。  
その中で健全な財政を維持するために、市の将来を見据えた経常経費削減のための行財政改革等の取り組みも始まっております。

一方、議会の活性化および機能強化のための取り組みとして議会改革特別委員会を設置し、議会の役割等の検討をすすめています。

いずれにいたしましても、東御市に住んで良かったと思えるまちづくりが基本であります。  
市民皆様の福祉の向上とさらなる活力ある東御市づくりに皆様とともに取り組んで参ります。

市としてさらなる一体感の醸成も図りながら、微力ではありますがご支援助へ協力をお願い申し上げます。皆様の一層のご挨拶と致します。



町田千秋副議長

東御市初の市議会議員選挙が行われてから2年が過ぎ、任期後半2年の議会構成が決まりました。  
柳澤議長を補佐し公平な議会運営と、さらなる議会の向上に努めて参りたいと思っております。

行財政改革を進めるためには市町村合併が最大のメリットであるとして、東部、北御牧の両町村が合併し「さわやかな風と出合いの元気発信都市」を基本理念に東御市がスタートして3年が経過しようとしています。地域の伝統と文化を大事にしながら市民の融和の醸成と希望の持てる市政運営がさらに求められる時期だと思います。

昨年、議会改革特別委員会を立ち上げ、議会の活性化と、スリム化に向け協議検討がなされているところですが、

今後、地方交付税の大幅な削減が予想される中で、社会福祉、医療、教育、産業振興等、地方自治体に課せられた課題は山積しております。

市民の信頼に応えるようさらに研鑽を積み、努力をして参りたいと決意を新たにしております。  
皆様方の一層のご指導を切にお願い申し上げます。ご挨拶と致します。



## 11月臨時会

### 各委員会組織が決まる

委員会には、常任委員会、議会運営委員会および特別委員会があります。

常任委員会は別記の3つに分かれ、付託された議案や請願などを審査します。

議会運営委員会は、議長の諮問等に応じ、議会の円滑な運営方法などについて話し合いを行います。

議会広報調査特別委員会は議会だよりの発行などを行います。

その他の特別委員会はその都度必要に応じて設置されます。

#### 総務文教委員会(7人)

- ◎石川 好一(東町)
- 石和 大(本海野)
- 町田 千秋(本海野)
- 小山 義明(西海野)
- 三縄 雅枝(金井)
- 清水 新一(田沢)
- 長越 修一(田中)

#### 社会福祉委員会(7人)

- ◎荻原 利幸(桜井)
- 船田貴久夫(西宮)
- 山崎美喜子(乙女平)
- 高藤 征紀(原口)
- 斎藤 斎(東町)
- 山岸 淳子(加沢)
- 鶴田 武夫(常田)

#### 産業建設委員会(7人)

- ◎依田 政雄(下八重原)
- 神津 英典(新張)
- 吉澤 武(乙女平)
- 堀 高明(東深井)
- 小林 宗雄(北部)
- 青木 周次(畦田)
- 依田 俊良(梶)

#### 議会運営委員会(6人)

- ◎鶴田 武夫(常田)
- 清水 新一(田沢)
- 石川 好一(東町)
- 堀 高明(東深井)
- 石和 大(本海野)
- 長越 修一(田中)

#### 議会広報調査特別委員会(9人)

- ◎小林 宗雄(北部)
- 依田 俊良(梶)
- 長越 修一(田中)
- 山岸 淳子(加沢)
- 清水 新一(田沢)
- 高藤 征紀(原口)
- 石川 好一(東町)
- 町田 千秋(本海野)
- 柳澤 旨賢(中八重原)



各正副常任委員長

#### 広域連合議会・一部事務組合議会等

##### 上田地域 広域連合議会

- 柳澤 旨賢
- 町田 千秋
- 石川 好一
- 荻原 利幸

##### 佐久市望月外一市 水道企業団

- 青木 周次
- 小林 宗雄
- 斎藤 斎
- 吉澤 武
- 柳澤 旨賢

##### 上田市東御市真田 共有財産組合

- 清水 新一
- 小山 義明

##### 川西保健衛生 施設組合

- 青木 周次
- 荻原 利幸
- 柳澤 旨賢

##### 小諸市外二市 御牧ヶ原水道組合

- 小林 宗雄
- 町田 千秋
- 山崎美喜子

##### 北佐久郡老人福祉 施設組合

- 高藤 征紀
- 鶴田 武夫

##### 東御市監査委員

- 三縄 雅枝

# 平成18年 第4回定例会 (12月5日~22日)

## 一般会計 4億9千707万3千円補正

補正予算・条例の一部改正など17議案 原案どおり可決

平成18年第4回定例会が、12月5日から22日までの18日間の会期で開催された。18年度各会計補正予算案については、海野マレットゴルフ場の雨水対策の追加工事費など多くの項目について質疑応答があった。

また、4つの条例の一部改正や「財産の取得について」他5議案については、各常任委員会に付託され、慎重に審議された。その後、委員長報告・討論・採択がなされ、それぞれ原案どおり可決された。

### 2つの専決処分を承認

◆中央保育園南側上部の窓をステンドグラスに変更するため189万円の増工。  
◆田中小学校体育館北側の相撲場の移転方法の変更で142万8千円の増工。

### 平成18年度 一般会計補正予算 可決

一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億9千707万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を144億6千541万2千円とするものであり、審議の中での主な質疑は次のとおりであった。

**問** 家畜導入事業返還金894万6千円とあるが、この事業の内容と成果は。

**産業建設部長** 昭和57年から旧北御牧村で高齢者の支援として肉用牛の飼育を促進してきた。元年41頭を導入し繁殖を図り、成果があった

と理解している。

**問** 海野マレットゴルフ場の雨水対策の追加工事500万円が計上されているが、プロの設計業者に高い設計委託料を払っている。当然、立地条件を考慮しての設計であるべきなのに、補正をして工事をするということでは業者にも責任があるのではないかと。市は業者に対してどのような対応をしたか。

**産業建設部長** デイッチの上の排水が悪く、改めて排水管を設置し、対応を図り、来年のオープン前にきちんとしたゴルフ場にした。

**建設課長** 市の職員も了解しながら進めてきた経過もあり、一概に設計業者の責任を問うことはできない。

**市長** 設計業者に対するペナルティは、当然科していくつもりであるし、職員の意識も甘かった。

**問** 東御市振興公社と北御牧振興公社合併(平成19年4月)の基本的考え方は。

**総務部長** 合併協議の中で早期に



夢あふれる中央保育園完成

**問** 合併特例債を借りてまで積み立てる合併振興基金1億5千万は何のためにどんな事業を予定しているか。

**総務課長** 住民の一体感の醸成および地域振興を図る目的で、例えば市民まつりや火のアートフェスティバル等を考えている。

**総務部長** 合併に伴う国の財政支援であり、将来的にはハードでも使えるという方向性があるので、将来の財源として積み立てていきたい。

### 特別会計 補正予算も可決 企業会計

左の「補正予算一覧表」とおり、一般会計、5つの特別会計、1つの企業会計の各補正について審議をし、原案どおり可決された。なお、介護保険特別会計補正予算審議の中で、力を入れてきた介護予防サービス給付費が大幅減額になった原因について質問があった。

補正予算一覧表			
(1万円未満四捨五入)			
会計	追加額	主な内容	
一般会計	4億9,707万円	土地開発基金で所有している土地4か所の購入	3,914万円
		合併振興基金の積み立て	1億5,000万円
		東御振興公社と北御牧振興公社合併に伴う補助金	1,850万円
		北御牧振興公社の賃貸住宅の土地家屋購入	2億6,658万円
		家畜導入事業終了に伴う国県への基金返還	895万円
		融雪剤散布機購入及び散布委託料	366万円
		滋野コミュニティセンター設計委託料	525万円
		マレットゴルフ場雨水対策工事	500万円
		法人市民税の還付金	700万円
		湯の丸学習センター修繕費	300万円
		商工業振興助成事業補助金	800万円
人間ドック補助金	150万円		
特別会計	3,442万円	療養給付費	3,442万円
		介護保険	3,927万円
		公共下水道	88万円
		特定環境保全公共下水	0
企業会計	114万円	事業内容の見直しによるもので総額には変わらない	
		新屋の汚泥処分費 償還元金	
水道	減額 23万円	職員異動等による人件費 建設改良費	



平成19年消防出初式 雪の中の分列行進

これは、全国的傾向であり、制度の理解が不十分であったり、従来のサービス希望者が多かったが、今後介護予防に力を入れていかなければならないとの説明があった。

### ◆東御市資金積立基金条例の一部を改正する条例

合併後の地域振興施策の推進を図るため、合併振興基金を新設することに伴う所要の改正である。

### ◆東御市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

地方公務員災害補償制度との均衡を考慮し、かつ、機動的な対応を可能とするため、非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政

一体化の方向が出ていた。一市に2つあるのは不自然だし、厳しい財政の中では必要なことと思う。

**問** 今年の確定申告は、農業の申告が目安経費から実質経費に移り、一人当たりの相談が長くなる。33万円の増額で大丈夫か。

**総務部長** 5人の臨職賃金分の補正である。待ち時間が長くなるらないよう、課・部を越えて職員の流動化を図り、申告の対応をしたい。

**問** 要望があつてまだ設置されていない防犯灯が25本ある。何かあつてからは遅い。すぐ対応すべきと思うが。

**市長** 実態を見て早急に手立てを考えた。

令が一部改正され、平成18年9月26日に公布されたことに伴い、政令に準じた改正を行うものである。

### ◆東御市勤労者会館条例の一部を改正する条例

勤労者会館第2研修室を東御市議会の会派室として使用するにあたり、第2研修室を貸出しの対象から除くため所要の改正を行うものである。

### ◆東御市営住宅管理条例の一部を改正する条例

新たに市が取得する北御牧振興公社所有の共同住宅を市営住宅として追加するとともに、一般住宅向けに賃貸する住宅の設置および管理に関する条例を統合し、市営住宅の管理の一元化を図るため、所要の改正を行うものである。

なお、その他の議案についても審議され、それぞれ可決をした。

### ◆長野県後期高齢者医療広域連合の設置について

◆佐久市望月外一市水道企業団の解散及び同企業団の財産処分について

◆佐久水道企業団への加入について

◆財産の取得について

本委員会は、付託された議案3件と請願・陳情2件について審査を行い、午後は現地調査を実施した。

「東御市資金積立基金条例の一部を改正する条例」については、市が合併に際して借りた合併特例債（返済の多くを国が補てん）を活用して、合併振興基金を新設し、その利子を活用してこれからの市の地域振興策の推進に要する経費の財源を確保するという目的のもので、この基金は8年間に約12億円の基金の造成を予定している。

## 積立基金で市の将来に備えたい

審査においては、これからの東御市の地域振興を進めるためにも、この改正は当を得たものであり、全員の賛成で原案を可決すべきものと決定した。

「東御市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例」については、損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴う条例改正案であり、全員の賛成で原案を可決すべきものと決定した。

「財産の取得については、（株）東御市北御牧振興公社が所有している賃貸住宅グリーンハイム布下（20戸）とグリーンハイム島川原（12戸）の計32戸を市に移管して市営住宅として管理運営するための財産取得であり、全員賛成で原案を可決すべきものと決定した。

## 総務 文教

請願第7号（17ページ参照）については、賛成意見は情報格差の解消はこれからも市としてもさらに取り組むべきことであり、現状を確に調査のうえ、進められる対策は進めるべきとする意見で、一方、反対意見はインターネットの通信環境は市街地においても公平とはいえず、特定地域だけに環境改善を図ることは不公平感を生みかねないという意見であった。採決の結果、賛成多数で採択すべきものと決定した。

陳情第19号（17P参照）については、さきの本会議で「不採択」となった経緯があり、それを踏まえて審査が進められ、全員による「不採択すべきもの」と決定した。

現地調査は、財産取得に関わる北御牧地区の賃貸住宅、海野マレットゴルフ場の排水施設、丸山晚霞記念館の資料の保管状況、田中小・祢津小の施設の現況調査を実施した。



丸山晚霞記念館収蔵状況調査

## 後期高齢者医療制度の 実施に向けて

本委員会は、付託された条例1議案、陳情4件について審査した。

また、完成間近い中央保育園とケアポートまききの現地調査を実施した。



改修を終えた温泉アクティブセンター

条例については、平成20年4月から、75歳以上の高齢者等が加入する後期高齢者医療制度を実施するために長野県後期高齢者医療広域連合を県内全域を一つの区域として設置する案件である。これについて、住民との関係が薄く、住民の声が届きにくい制度になることも心配されるとの意見が出され、新たな医療制度であるので

## 社会 福祉

- 1、市町村議会への報告に努めること
  - 2、後期高齢者等の意志反映のできる仕組みづくりをすること
  - 3、情報公開の徹底をすること
- 以上の意見を付して原案を可決すべきものと決定した。

陳情書4件については、2件を採択し、2件を不採択とした。

療養病床の廃止、削減と患者負担増の中止等を求める陳情は、療養病床の廃止、削減により退所しなければならぬ人が生じるので採択すべきという意見、また、本当に医療の必要性の高い患者の受け入れ体制改善のための施策であること、医療の必要性の低い患者についての支援措置も講じられていること、高齢化により医療費の増加が避けられないことから、ある程度の患者負担増はやむをえないとの意見が多数を占め不採択とした。安全・安心の医療と看護の実現を求める陳情書は、医師、看護師不足は喫緊の課題であり国としても力を入れて取り組んでもらうためにも採択すべきという意見、医師不足は医師の養成数不足だけではなく国の制度改革に起因している。また、配置基準の引き上げは病院経営者、患者に対しても診療費の高負担として跳ね返ってくることを考慮すべきとの意見が出され採決の結果、反対多数で不採択と決定した。

## 共同住宅グリーンハイム 布下と島川原市営住宅になる

本委員会は、付託された一部改正条例2件、陳情1件と、その他議案4件計7件について審査を実施した。現地調査は共同住宅2カ所と凍上災害舗装について調査を行った。

条例改正の審査は、勤労者会館第2研修室を議会の会派室として使用するにあたり、第2研修室を一般への貸出しの対象から除くための所要の改正を行うものである。利用目的を変更して利用者についても審査をし、原案を可決すべきと決定した。

また、新たに市が取得する北御牧振興公社所有の共同住宅を市営住宅として追加するための東御市営住宅管理条例の一部を改正する条例については、原案を可決すべきと決定した。審議の中で、全戸満室にするような取り組みをするようにとの意見が出された。

市道路線の廃止および認定についての2議案は、3路線を廃止して新たに2路線を延長して認定するものである。審議の中で、現道の道路内は荒廃しているところもあり、利用者も少ないことであるが、市道に認定することによって管理責任も生じてくるので、認定にあたって

## 産業 建設

は慎重を期するべきではないかとの意見などが出された。採決の結果、全員賛成で2議案を可決すべきと決定した。

次に、平成19年3月31日をもって佐久市外一市水道企業団を解散し同企業団の財産を佐久水道企業団に帰属させることについてと、平成19年4月1日から佐久水道企業団に加入することについての2議案の審議については、住民に対する説明会の実施と加入する佐久水道企業団の議員の選出基準についての意見が出た。採決を行い原案を可決すべきと決定した。

陳情第16号（17ページ参照）は、温暖化防止対策について森林・林業木材関連産業の取り組みは大切であるとの意見で採択となった。

現地調査は、市営住宅になるグリーンハイム布下と島川原の建物内部の状況と凍上災害路線の舗装の実施状況について調査を行った。



市営住宅になるグリーンハイム布下

# 全国市議長会主催 アメリカ・カナダ行政調査団視察報告

平成18年10月11日～10月21日まで11日間

齋藤 齋議員・萩原利幸議員

## 視察先、アメリカ・カナダの都市

サンフランシスコ市、オークランド市、ポートランド市、セーラム市、バンクーバー市、リッチモンド市

山中総領事、奥田領事の歓迎を受け、領事館の任務、米国の地方行政等の説明を聞き、あらためて日本との違いを知る。

### オン・ロック（安楽居）本部 NPO法人高齢者福祉施設

新しい高齢者介護の全米的モデルとなった施設である。

NPO型統合デイケアセンターで、あらゆる健康段階の高齢者を対象にできるだけ地域や自宅に住み自立生活を送れるよう援助することが基本になる。この施設は町なかであり家族や市民と触れ合いながら一日を過ごすことが大切と話された。

### オークランド市 市議会議事堂 危機管理システムの視察

たびたびの大地震でサンフランシスコ市より人口の大移動があり、港湾施設も移り大発展し現在も開発中。



オークランド市議会

1989年の大地震以来、議場内に、テレビカメラを取り付け、市民に放映するようにした。1991年の大火災の後、災害時の危機管理の機運が高まり、標準危機管理システムが確立されカリフォルニア州の全てに用いられている。

### シユメイナス バンクーバー島 壁画による町の活性化の視察

1980年代林業の不振により、製材所の閉鎖で1千人の人が職を失った。27歳の若い市長は壁画による活性化を計画、1982年にシユメイナスの歴史を描いた壁画の制作が始められ、現在32枚の壁画が完成、年間40万人の観光客が訪れている。



シユメイナスの壁画の前で

### リッチモンド市 市立図書館 環境保護と映画産業の開発

2000年、世界150市町村が参加した環境保護施策部門で大賞を受賞した環境に力を入れた美しい町このロケーションを活かした映画

産業にも力を入れている。2010年バンクーバー冬期五輪のスピードスケート会場作りとカナダライン高速鉄道の開通でさらなる発展を目指している。

市立図書館の建物にはカルチャーセンターや美術館が入っており、複合的文化施設になっている。市民の85%が図書館の利用カードを持ち日常的に利用し、年間入館者数は200万人、貸出し冊数は350万冊、蔵書数は43万冊。人口は18万人のこと。

### ポートランド市 議会の傍聴

港湾施設の老朽化対策で計画され、市民は事前に登録し一カ月に一度だけ議場で3分間の主張を述べられる。何人もの市民が市政に対し意見を発言し、それぞれ担当の議員、市長が答弁する。人口55万人の市に4名の議員と市長で議会運営をしている。今回視察したこの市の議場も議員、市長は傍聴席に直面している。毎回傍聴者が多く、市民と議会が協調して行政を盛り上げているという。自分達のこと自分達で決めるという独立運動以来の自治の精神が力強くあらわれていることを感じた。今回の体験を生かした議会運営と行政への提言をしていきたいと思っている。

# 一般質問

# 市政を問う

本定例会の一般質問は12月12日・13日の2日間にわたり、16人の議員が行った。要約してお知らせします。



小山 義明 議員

**問** 市内の小中学校でいじめはあったか  
**答** 今年度10件あった。必要に応じて指導している

**問** 教育基本法の改正についてどう考えるか。市内の小中学校でいじめはあったか、その対策は。  
**教育長** 現教育基本法の内容は優れている。不足している郷土愛、家族愛、愛国心、他国を愛するなど追加するのは良いと思う。タウンミーティングなどのやらせはよくない。いじめは、小学校4件、中学校で6

**問** 東御市の測定地を市役所の近く  
**気象庁の発表する東御市の気温について**  
件あった。本人がいじめと感じている場合、いじめだと考えている。加害者・被害者それぞれに指導している。学級、学年、全校など必要にそって指導している。

に移動するよう気象庁に要求できないか。移動が難しい場合、発表時「東御市横堰」と表現するよう要求できないか。

**総務部長** 今まで何回かこのような要望があり、気象庁にお願いしたが、過去の観測データとの関係で変更できないとの回答であったが、再度要望していく。発表時「東御市横堰」については要求していきたい。

※他に社会教育・文化・芸術・スポーツ政策の当面の重点は何か。市立図書館の建て替え案は。市営マレットゴルフ場の四月以降の運営は。県道東部・望月線の道路整備を。通学路の総点検、安全整備についても質問を行った。



気象庁横堰測定地



依田 俊良 議員

**問** 北御牧総合支所の体制は

**答** 支所体制の再編を図る

**問** 東御市行政改革大綱の中で、簡素で効率的な組織体制の確立とあり、見直し期間として平成18年から22年まで継続実施とある。取り組み内容として、1本庁1総合支所の体制で業務を執行し、市民サービスを提供することとしている。しかしながら、合併のメリットである効率的でスリムな組織とするため、本庁と総合支所機能について見

直しを行い、効率的な市民サービスの維持向上が図られる組織づくりをすべきと思うが、現状の検討状況はどうか。また、北御牧総合支所の位置づけを市としてどのように考えているか。

**総務部長** 行政改革の実行計画である集中改革プランで、さまざまな角度から行政改革の実行手段を模索しているところである。

集中改革プランの市民サービスの向上と効率性が共存する組織づくりの中では、本庁と支所機能の見直し・現行の部課の見直し・職員の流動化体制の確立などが挙げられている。助役をリーダーとする組織定員管理プロジェクトチームにおいて、定員の適正化、管理職ポストを含めた組織の見直しを進めている。

支所については、一部組織を見直し、平成19年4月から支所体制の再編を図っていく方針である。

具体的には現在の2課体制を1課にするとともに、現在、職員を配置している支所の農政係・建設係・上下水道係の職員体制を見直し、複雑化する行政課題や多様化する市民要望等に



体制の再編が図られる北御牧総合支所

対応し、市民サービスの向上と効率化を進めていく。

※他にいじめ問題についても質問を行った。

### 教師のバックアップ体制について

**問** 雑務に追われ、子どもと向き合う時間が少ないといわれる中、現在の学校を取り巻く環境を考えた時、地域、家庭が連携し、教師のバックアップ体



三縄 雅枝 議員

**問** いじめの問題について

**答** いじめの側が100%悪いとすべての人が認識すること



ふれあい教室 (旧田中法務局)

制を構築してはと考えるが。

**教育長** 是非そのようにしていきたい。現在も協力をさせていただいているが、まだまだしていただきたいことがあるので、これからも力を貸していただきたい。

**CAPの導入について**

**問** いじめの予防対策として、すべて

の子どもに、安心・自信・自由の権利をとというCAPの導入についてどう考えるか。

**教育長** CAPは子どもが暴力から自分の身を守るために大切だと思う。しかし、費用、時間、学校の計画等から考えて全校に実施は考えていない。中一に取り入れることについては学校と相談していきたい。

### 中間教室の現状と効果について

**問** 中間教室は何らかの理由で学校に通えない子どもたちの唯一の居場所と考える。学校へ通える子以上に手をさしのべる必要があると考えるがいかがか。

**教育長** 11月現在、在籍は8名。落ち着いて学習をし、運動をしている。心が成長して、生活の自立を学び、自主的に行動している。今後も、関係者との連携を大事にしたい。

※他に「放課後子どもプランについても質問をし、市側からは、19年度において田中・祿津小学校において、当面、児童クラブ事業の実施を考えているとの答弁があった。



惜しまれつつ最後となった雷電鍋

**問** シニア世代がサービスの提供者になることができる施策はあるか。

**市長** 協働のまちづくりを支援する総合窓口を設け支援する。

**問** コミュニティビジネスを支援する施策はあるか。



石和 大 議員

**問** 新しい公共の創造に向けて

**答** NPO・ボランティア等と協働して担う時代

**市長** 将来的には、起業から一定期間活動の場を提供する等の支援を研究したい。

**問** 行政の事業全てを聖域なく民営化の対象として、民から行政を見るといふ考えを取り入れられないか。

**市長** 民でできることは民ですべき。聖域なき行政改革をしていきたい。

**問** 新しい市民を受け入れるための施

策はあるか。

**市長** 住宅団地を積極的に売り込みたい。

**問** 50代・60代に対して地域活動、コミュニティビジネスにスムーズに入れる体験セミナーを開催できないか。

**市長** 平成19年度に市民協働係を作り、多様な要望に応えたい。

**問** 雷電なべを今年度でやる理由は。



長越 修一 議員

**問** 教育特区申請について

**答** 学校・社会教育の中で充実したい

**問** 文化、伝統を大切にするには、まず、美しい日本語、正しい日本語を理解しなければならぬと思う。

そして、相手の目を見て、自分の考えや思いをはっきりと伝えられるようにならなければいけないと思う。そのため、今以上に日本語学習をする時間を多くできる日本語特区はどうか。また、日本古来の武道を教えることに

より、「礼」の大切さや相手を思いやる気持ち、「ぞ」として自分の心を鍛えるために武道特区を申請したらどうかと考えるが。

**教育次長** 各学校では、総合学習の中で日本語の力を伸ばすために、表現力の育成と国語の理解力の向上とくに重点的に取り組んでおり、今後も引き続きこれを実施してまいりたい。また、

武道特区ですが日本古来の武道にこだわることなく、スポーツ全般を通して社会生活の中で大切な礼儀を守る、相手を思いやる気持ちを育てることができると考えております。学校教育、社会教育をより充実させたいと思う。

**問** 世田谷区では、美しい日本語という日本語特区を提案しており、小学校の国語の授業数を増やしたり、中学校に「表現」などの科目を新設し「美しい日本語」世田谷の学校から」というスローガンを挙げ、活動を始めたとのことである。当市でも特色づくりの一つとしてはどうか。また、武道特区については、多くの小学校にある土俵を利用して、子どもたちの精神と肉体を鍛えることが目的と思うが、実態はどうか。



利用が期待される土俵

**教育次長** 日本語特区については、国語とか社会の中で、表現力・理解力に教育委員会も学校とも連絡をとって実施している。土俵の利用状況は、PTA主催の相撲大会とか、クラスマッチを実施している。



石川 好一 議員

**問** いじめ問題の的確な実態把握と対応策は

**答** 必要に応じ調査と対策を進める

**問** このところ、いじめを受けたことをきっかけに、児童・生徒が未来ある自分の命を自らの手で絶つてしまうという痛ましい事件が連鎖的に発生している。そして、それは出口の見えないままに学校現場はもちろんのこと保護者、地域社会、さらには教育行政の中枢にある文部科学省や教育関係の諸団体等にも大きな動揺を与えている。

こんな中であつて、東御市内の小・中学校の子どもたちは、はたして大丈夫なんだろうかという心配が浮かんでくる。前年度の文部科学省のいじめ等の調査に対し、当市内の小・中学校では「0」ないしは「1」という報告数が見られているが、これは、子どもたちの実態を的確に把握した上での報告数であるのだろうか。また、いじめ対策として、と

くにどんな対策を進められているのか。**教育長** 「いじめ」については、いろいろと定義されているが、本市では「子ども本人自身が、どんな方法であれ、いじめられている」と認識している実態をいじめとしてとらえている。いままです学校4件、中学校6件について学級でも取り上げ、子どもたちの話し合いを通してその対応にあたってきた。もちろん、いじめに対しては、学年・学校職員全体の問題として取り組みを進め、保護者等との連携を深め、その対応に当たっている。

を見出せる人間関係等の「人それぞれに生きる姿を認めよう。」具体的・日常的な集団づくりが必要と思われるが。**教育長** 各教科はもちろんだ徳の時間においても、全教育活動の中で、家庭との連携を図りつつ、いじめ問題の解消に努力をしていきたい。



すくすく育て子ども達



市民病院も参加したふれあいフェスティバル



吉澤 武 議員

**問** 市民病院祭を計画しては

**答** 病院を開かれたものにする必要がある。検討したい

段、入れない福祉施設などを回るスタンラリーを実施したところ約千人の参加を得て大好評であつた。反省会でも「行政がもっと入って『おまつり』をやつてほしい。」といった声が挙がっているがどうか。

が、病院をもっと市民に開かれたものにしていくことが必要では。病院祭を計画してはどうか。

**問** 10月28日に第3回ふれあいフェスティバルが行われたが、市社協ボランティア連絡協議会の他に、初めからフォレスト、さくらいずホールなどの民間施設、市民病院も参加した。普

段、入れない福祉施設などを回るスタンラリーを実施したところ約千人の参加を得て大好評であつた。反省会でも「行政がもっと入って『おまつり』をやつてほしい。」といった声が挙がっているがどうか。

が、病院をもっと市民に開かれたものにしていくことが必要では。病院祭を計画してはどうか。

**問** 文部科学省は、小・中学校の校庭の芝生化を、野外教育環境整備事業として支援している。保育園を含めて、ぜひ検討していただきたい。**教育次長** 維持管理が大変であり、地区の行事など多目的に利用されていることを考えると現時点では難しい。※その他、10月に温泉施設の料金体系を見直したが、その後の状況について質問した。



荻原 利幸 議員

**問** 三位一体改革が東御市に与えた影響は

**答** 国庫補助金等が三年間で5億9千万円削減

**問** 新型交付税の影響は。**市長** 交付税の算定方法の改革であり、交付税の機能や交付税総額に影響を与えるものではない。

センター建設事業、市のイベントや地域のコミュニティ活動を推進するための基金を造成する事業、図書館や保育園の整備等を考えている。

つた事例が一件である。**問** 品目横断的経営安定対策への移行状況は。**産業建設部長** 東部地区で3名、北御牧地区で11名の申請がある。

**市長** 合併特例債を見込んだ事業は、市民の利便、安全性を高める道路整備事業、市民の安全、安心な生活を確保するための消防設備整備事業、地域活動の拠点となるコミュニティ

**問** 残留農業基準ポジティブリスト制度の導入後の東御市内の結果は。**産業建設部長** 消毒散布をスピードスプレーヤーで行い、隣接する野菜畑に農業が飛散し、野菜が出荷できなくな

**問** 滋野小学校から滋野児童館への歩道設置が早急にできないか。**産業建設部長** 県としては現段階においては当路線の改良計画はない。**問** 滋野駅牧家間の県道の変更は。



歩道設置が望まれる通学路



青木 周次 議員

**問** 土地開発公社の現状と今後の経営について

**答** 経営健全化対策会議を立ち上げ、今後努力していく

**問** 土地開発公社における17年度末の簿価額に対し実質地価評価額は、どの位の評価額になるのか。またその差額欠損額を今後どのように補填していくのか。事業用地(簿価)で約65億8千万円の内、市の先行取得用地・貸し付け土地・売れ残りの土地はどれくらいか。売れ残りの土地を今後どのように営業販売活動をしていくのか。また18

年度短期借入金は約61億円あるが、1年の利息はどのくらいか。**助役** 簿価額は約65億8千万円になるが固定資産税の評価額に対し約59億2千万円となり、土地の下落に伴い今の分譲価格では販売できない状況で今後の事業推進には厳しいものがある。差額欠損金をどのようにしていくか土地開発公社経営健全化対策会

議を立ち上げている。市の先行取得用地は約20億円、貸し付け土地は約23億円、売れ残りの土地は約22億8千万円である。売れ残りの土地の販売・PRはしているが非常に厳しい。また利息は2千500万円である。



売却予定の上川原工業団地

**放置自動車等の発生の防止および適正な処理に関する条例の効果について**

**問** 今年4月1日より施行されたが処理の状況と条例の効果はどうか。また公共の場所以外の場所で発生した放置自動車等の処理について、市が協力できる旨の規定であるが市に依頼があつたか。**民生福祉部長** 2件について、条例に基づき事務を進めていたが撤去された。放置自動車等を廃棄物と認定し、迅速に処理する事ができる事が効果である。公共地以外での協力依頼はありませんが、今後地域の問題として区長から依頼等があると想定している。

**問** 来年度、国の農業政策が変わる。市は集落営農の育成にどのような取り組みでいくか。



東御市の農業構造は産業建設部長 東御市の農業構造は



名称変更が望まれる東部湯の丸インター

多品目にわたる複合経営が主体となっており、経営の一体化は非常に容易ではない。しかし、生産効率、農業所得向上の面で組織的な営農活動も必要である。米、麦、大豆の生産組織化を図る事が集落営農設立の基礎になると考えている。既にある生産団体、グループ等に研修会や情報提供を行い、人材育成に努めたい。

**問** 集落営農組織化への市の対応は

**答** 経営の一本化は容易ではないが、中核となる人材育成に努めたい

が、米、麦、大豆というように、作物を限定し、生産法人を立ち上げ、その組織を認定農業者として認定を受ける方法もある。



清水 新一 議員

**問** 発達障害者支援法で児童への対応はどうか

**答** 軽度の発達障害で、できるだけ早期に支援を行う

**問** 軽度の発達障害ということで市においての児童、生徒の実情と対応について。

**教育長** 発達障害は学習障害・注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能の軽度の障害で、その症状が普通低学年においてあらわれ、できるだけ早期に発達支援を行うことが重要である。そのために保育園や健康保健課等

と連携し早期発見に努めている。市内小中学校においては学習・生活指導をサポートする先生を県にお願いし、滋野小学校と称津小学校に一名ずつ配置し、状況に応じた支援を行っている。

**問** 外国籍の就労者が多くなる中、その子弟の教育と対象児童、生徒の実態について。

**教育長** 外国籍で日本語を受けている

と連携し早期発見に努めている。市内小中学校においては学習・生活指導をサポートする先生を県にお願いし、滋野小学校と称津小学校に一名ずつ配置し、状況に応じた支援を行っている。

**問** 本年は有害鳥獣の中でも熊の出没が多く、また、イノシシ、タヌキ、カラス等多種類の被害がみられているが、これに対する回避対策について。

**産業建設部長** ツキノワグマの出没件数が増加し22件の目撃情報があった。6件の捕獲許可を受け、住宅付近に出たきたものについて2頭を殺傷処分を



熊の被害にあった養蜂箱

した。イノシシ他の鳥獣についても適宜捕獲駆除を実施している。



船田 貴久夫 議員

**問** 丸山晚霞記念館について

**答** 企画展開催は年2回  
晚霞画伯の人となりを学習

**問** 市・議会・市民の皆さんのご理解により、11月3日文化の日に丸山晚霞記念館がオープンした。この丸山晚霞記念館による今後の企画運営をどのように進めるか。

**教育次長** 丸山晚霞記念館は管理運営の基本として市民に晚霞画伯の優れた作品に接する機会と芸術の創作活動の拠点としての場を提供し、香り

高い文化を生み出すまちづくりを進めると共に晚霞画伯の人となりの学習ができ遺品や作品を後世に伝承し、日本の水彩画記念館として運営をする。企画展は年2回テーマを決めて開催を予定している。学校との連携では鑑賞授業を中学校では全学年において始め、既に4クラスが鑑賞に訪れている。また称津小では教師全員が下



大勢の来客が期待される記念館

見を訪れ計画を進めている。ボランティア協力会については受付、作品や画伯の説明等の補助者として広く市民にボランティアを募集し、全市民的に記念館を盛り上げていただきたい。

**問** 市外からの来館誘致を海野宿を拠点に晚霞記念館、雷電の生家、道の駅雷電くるみの里を仮称「ふるさとサントラスコース」とし、また、北御牧芸術むら公園を生かした「さわやかハ일랜드コース」とし、双方の記念館の共通券の発行やふるさとスケッチ大会を計画的に行きたくないか。

**教育次長** 海野宿を生かした計画についてはパンフレットの有効活用を図り共通券については検討してみる。

**市長** ふるさとサントラスコースについては業者の方へ積極的にアピールしていきたい。スケッチ大会も必要と思っており、さらに特賞とか一等賞になった絵には私の名刺に刷り一年間くらい敬意を表したいと考える。



児童館で元気に遊ぶ子ども達

**問** 東御市のまちづくりにおける市民参画・市民との協働についての基本的考えは。

**市長** 市民の自主性を尊重しながら目的を共有し、互いに役割と責任を明



山岸 淳子 議員

**問** 市民参画・市民との協働体制の確立について

**答** 新年度より新たな組織体制で対応する

確にして、対等なパートナーとして取り組むことが基本と思う。

**問** 協働には、まず徹底した情報公開による市民との情報の共有化が必要と思うがその取り組みは。

**市長** 広く市民に政策等の行政情報を公表し、市民の意見を考慮しながら決定するパブリックコメントを研究する。また、双方で情報の共有化を図る

ための効率的な情報発信の方策も検討したい。

**問** 市の施策の立案段階から実施、評価までの過程に住民が主体的に参画する方策は。

**市長** パブリックコメントの導入やグループの相互作用の中で学び合ったり創り出していくワークショップの活用も考えたい。なお、少ない経費でより

良い市民サービスを目指すことが協働の目的なので、市民の目線から評価する審査体制も合わせて検討する必要がある。

**問** 市民団体の育成や支援、まちづくりを協働で進めるための仕組みは。

**市長** まず、協働の理念を周知し、職員意識を高めたい。また、様々な市民活動の窓口を一本化し、支援や相談に対応できるように、新年度より組織体制を整えたい。

※この他に文科省と厚労省が連携し、19年度より全小学校区で実施しようと考えている放課後子どもプランの市の受け止めや子ども行政のあり方について教育課と子育て支援課の一本化の考えがあるか質問した。



依田 政雄 議員

**問** 地方行革の次なる取り組みについて

**答** 実効性のある行政改革に取り組んでまいりたい

**問** 総務省は8月末「地方公共団体における行革の更なる指針」を策定し公表した。その特徴は(1)総人件費改革(2)公共サービス改革(3)地方公営改革の3つだが、来年に向けて市としてどのように行っていくか認識と対応を伺う。

**総務部長** 全ての取り組み項目を一度に改革することは困難であるが、現在

**問** 脱石油、さらには循環型社会を目指す上で、生ごみや木くず、家畜排洩物などのバイオマスが注目を集めている。東御市温暖化対策の推進について市独自のバイオマスタウン構想を研究検討し、まちづくりに挑戦してはどうか、市の取り組みは。

**民生福祉部長** 環境全般に関して具体的に実践し、意見交換や学習の場とする「東御市環境市民会議」を本年度設置し、協働のまちづくりの視点に立つた環境施策を推進していきたい。バイオマスタウン構想については、今後庁内において横の連携をとりながら充分検討していく。

**市長** バイオマスタウン構想については、これからの地球温暖化対策に対し



和コミュニティセンターの太陽光発電の取り組み

では、非常に良い方向であろうかと思っておりますので、それぞれの部署に指示を出して総合的に考えていく。



**問** 赤岩原口線は、高速道路建設とあわせて交差する50m位を道路改良したが以後工事がされていない。この道路は幅員も狭くカーブも多く見通しも悪いため、特に、高齢者の運転にとっては危険な道路である。

**改良が望まれる赤岩原口線** 区の幹線道路でもあり、さらに一部通園通学道路ともなっているため子供が交通事故から守るため



高藤 征紀 議員

**問** 赤岩原口線、羽毛田赤岩線の危険な通学路部分は、現場確認のうえ対応する

**答** 危険な通学路部分は、現場確認のうえ対応する

にも早急に改良すべきと思うが市の考えは。

**産業建設部長** 道路改良計画は、地元道路公団、県、町、対策委員会において整備路線として決定した経過があり、改良計画は認識しているが厳しい財政状況の折、交通量、緊急必要性を勘案しながら中長期計画の中で実施したい。特に危険な通学路は現場を確

認したうえで対応する。

**問** カケイチ前から滋野駅間の道路は、北御牧、丸子方面から小諸方面へ向かう通勤通学の車が近年非常に増加し、中学生の自転車通学時間とも重なり交通事故の危険性が非常に高いが、改良計画はどうか。

**産業建設部長** 国道18号線の補助道路として利用されたり、滋野駅を利用

する通勤通学と中学生の通学時間帯と重なるため混雑して危険な状況であることは認識している。緊急性、必要性、地域の理解を踏まえ、財政状況も考慮しながら優先順位の高い箇所から順次整備をしたい。

**問** 滋野駅片羽間の県道改良について期成同盟会を復活し、早朝に改良してもらうべく強力に県へ陳情していく計画はあるか。

**産業建設部長** この県道は、幅員も狭く車のすれ違いも困難な状況に加え通勤車両も多いため、道路改良の必要性は強く認識している。期成同盟会については、地元区長、地権者、議員等の協力と、用地交渉等地元の具体的な理解が得られた中で対応していきたい。



山崎美喜子 議員

**問** 子育てに展望のもてる市にさらにいろいろな形で工夫をしたい

**答** さらにいろいろな形で工夫をしたい

**問** 保育料の軽減はできないか。放課後児童対策の取り組みはどうか。東保育園の改築の予定はどうか。

**民生福祉部長** 親の負担能力に準じた保育料、第3子以降の保育料を2分の1にと子育て審議会から答申を受けた。児童クラブを田中小、柗津小で10月からスタートしたいと考えている。東保育園は現地での改築を検討した

が、一地域一園制を検討したい。

**市長** 長期的展望をもって保育料等を軽減していきたい。

**問** 負担増によりサービスが受けられなくなつたなどの影響はあるか。四月の制度改正での影響はあるか。

**介護保険制度の影響は**

施設整備の今後の予定はどうか。

**民生福祉部長** 個室から多床室へ移動した事例が一件、退所はない。福祉用具は必要な方には貸与している。小規模多機能型居宅介護施設を和地区に整備する検討をしている。

**行政改革のあり方について**

**問** 職員定数の削減と住民サービスを低下させない考えは。民間委託の検討は進んでいるのか。部制で行政改革の効果はあったのか。

**総務部長** 職員削減の影響が市民におよばないよう慎重に検討したい。民間委託は具体的な結論に至ったものはない。部制については、円滑な運営の



老朽が進む東保育園

もとで、一定の効果があがっている。※その他、情報格差の是正について質問し、自分たちでお金を出してもやりたいという方には、何らかの応援をしたという回答を得た。

# 請願・陳情

(請願第7号)

◆市内山間地のデジタルテレビ(情報格差)解消に特段の措置を求める請願書

▽請願者 平林千秋

▽紹介者 神津英典議員

▽審議結果 採択

◆療養病床の廃止・削減と患者負担増の中止等を求める陳情書

▽陳情者 長野県社会保障推進協議会

▽審議結果 不採択

◆安全・安心の医療と看護の実現を求める陳情書

▽審議結果 不採択

情書

▽陳情者 長野県医療労働組合連合会

▽審議結果 不採択

◆森林・林業・木材関連産業政策と国有林野事業の健全化に対する意見書送付を求める陳情書

▽陳情者 中部森林労連 東信地区森林労連

▽審議結果 採択

◆「法テラス」の更なる体制整備・充実を求める意見書の採択を求める陳情書

▽審議結果 採択

(陳情第18号)

◆「マザーズサロン」(仮称)設置の早期実現を求める意見書の採択を求める陳情書

▽陳情者 人にやさしい地域づくりの会

▽審議結果 採択

◆中国における法輪功学習者の臓器摘出の実態調査を求める陳情書

▽陳情者 日本法輪大法学会

▽審議結果 不採択

◆「法テラス」の更なる体制整備・充実を求める意見書の採択を求める陳情書

▽審議結果 採択

# 全員協議会だより

全員協議会が開かれ、市づくりに関わる重要事項について、行政側の各担当者より説明を受けた。  
その主な項目は、左記のとおりです。

## ●長野県後期高齢者医療広域連合の設置について

75才以上の後期高齢者については、その心身の特性や生活実態等を踏まえ、平成20年度に独立した医療制度を創設するために設置する。

## ●国民健康保険率（介護分）の改正について

低所得者の国保税の負担軽減を図るため、国保税の納税義務者およびその世帯に属する被保険者の所得の合算額が一定額以下の場合においては、当該納税義務者に課する被保険者均等割額・世帯別平等割額について、政令で定める基準に従い、市町村の条例で定める額を減額する方針。

## ●しなの鉄道新駅計画について

「しなの鉄道利用状況調査アンケート」の結果が整い、これを踏まえ

て市の考え方が示された。

新駅の必要性や多額な建設・整備費用に対する費用対効果などから、現段階では投資効果が極めて低いものと判断し、海野宿の諸課題が整うまでの当面の間は新駅の建設計画を見送ることにした。

## ●振興公社合併に伴う賃貸住宅の市への移管について

北御牧振興公社の所有する賃貸住宅を取得し、市営住宅として活用する。

## ●佐久市望月外一市水道企業団の解散及び同企業団の財産処分並びに佐久水道企業団への加入について

土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域の指定について  
青少年健全育成条例骨子について  
青少年健全育成条例策定に至る



土砂災害が心配される崩土地籍

経過と、青少年健全育成条例案の骨子について説明を受けた。

この条例は、青少年の健全な育成に関し、基本理念および市等の責務を明らかにし、ならびに市が実施する施策の基本となる事項を定めるもの。と同時に、青少年の健全な育成のための社会環境を整備することにより、青少年の健全な育成を図ることを目的に制定するもので、審議会の設置を行い、市民や関係団体の意見を聞いて策定する計画。

## ●海野マレットゴルフ場工事概要について

補正予算で、ゴルフ場雨水対策の

## ●全員協議会とは

議会議員の全員が集合し、正規の会議ではないが、将来議決される問題その他について協議するために開かれる会議のことをいう。協議内容の例としては、重要な議事案件として議会上程するまでに至っていないが、事前に議員全員に説明をし、ある程度の了解を得ておきたいという場合、突発事件について議会として緊急対策をたてるため協議したい場合、あるいは市長からの要請による重要事業の進捗状況の報告等がある。

協議会によっては、議会の会期中休会の日や当日の会議を散会した後、または会議の休憩中などを利用して開かれる場合もある。

# 議会のうごき

11月 1日	会派代表者会 上田市東御市真田財産組合議会 佐久市望月外一市水道企業団議会	5日	平成18年第4回定例会開会 議会運営委員会
3日	丸山晚霞記念館竣工式典 総合文化フェスティバル 佐久市望月駒の里草競馬大会	6日	市民病院研究委員会
6日	しなの鉄道沿線協議長連絡会設立総会 菊花展表彰式	7日	全員協議会 海外視察報告会 議会改革特別委員会
7日	議会運営委員会 議会改革特別委員会 農業者年金協議会スポーツ大会	8日	上川原工業団地企業視察
9日	全国市議会議長会評議員会	10日	人権尊重のまちづくり市民の集い
11日	消費生活展 くろみ祭り開会式	11日	ケアポートみまき事業所報告会
11日～12日	OTAふれあいフェスタ	12日～13日	平成18年第4回定例会一般質問
12日	曾根区ふれあい祭り ソフトボール協会開会式・納会	14日	平成18年第4回定例会総括質疑
13日	市民病院研究委員会 佐久市望月他1市水道企業団視察	15日	国道18号上田バイパス整備促進陳情
14日	長崎県南島原市議会視察来庁	16日	大賀典雄軽井沢名誉町民授与式
15日	兵庫県赤穂市議会視察来庁	18日	平成18年第4回定例会常任委員会
17日	第2回臨時議会 全員協議会	20日	平成18年第4回定例会正副委員長会議 議会運営委員会
18日	短詩型文学祭	22日	平成18年第4回定例会閉会 全員協議会
19日	くろみ祭り表彰式	25日	上田広域連合代表者会 川西赤十字病院運営審議会
20日	正副議長就任挨拶まわり	26日	第1回議会だより編集委員会
24日	湯の丸安全祈願祭	1月 7日	消防出初式
25日	早起き野球連盟納会	9日	第2回議会だより編集委員会
27日	正副議長就任挨拶まわり	11日	上田地域市町村議会議員研修会
28日	議会運営委員会 北御牧地区生涯学習まちづくり推進協議会	12日	部落解放同盟東御市協議会団結旗開き 川西保健衛生施設組合監査
30日	みまき福祉会評議員会	14日	道の駅雷電くるみの里来館者100万人達成記念イベント
12月 1日	社協理事会 土地開発公社理事会	15日	議会改革特別委員会
3日	青少年育成市民大会	16日	市民病院研究委員会 中央保育園竣工式
4日	障害者の日のつどい 東部クリーンセンター大規模改修起工式	18日	第3回議会だより編集委員会 商工会新春経済講演会・賀詞交歓会
		19日	小諸北佐久医師会懇親会
		22日	自治推進委員会
		23日～24日	県市議会議長会総会
		24日	第4回議会だより編集委員会 議会運営委員会
		26日	軽井沢氷彫刻国際展

## 「ちょっと辛口？」



赤尾 章子さん  
(上八重原)

私が村の政治に関心を寄せ初めたのは約二十年前です。この頃「議会だより」が発刊され全戸配布されたのです。活字好きで私はこれを読むことが楽しかったものです。現在も同様です。結果として国や自治体の政治やその流れなどに興味が向いてしまったと言えます。

今までに議会傍聴をしたことは県議会まで含めて十指に余ります。当市議会は大変行儀が良く、規則に従って粛々と行われています。そして、極めて平穩に議案が多数決によって原案通り可決して行きます。

しかし、この様子を何度も見聞きしていますと、おのずと疑問が湧きます。前記の議会の様子は大多数の議員の考え方、態度、行動によって起きているらしいと私は思います。議会に波風を立てず、平穩な討議でことを処するだ

けの形と思えます。議案提出者にとっては誠に居心地が良く思いやりのある議会だと思っているかも。「これは一波乱ありそう」と思われる議案でも、一三名が反対し、他の議員の賛同が得られませんか。採決は「賛成多数により原案通り可決」となります。

この様な自治体は他にも多いらしく、これを称して「オール与党化現象」と言われ、議会不要論まで囁かれている昨今のようです。

ここで議員の備えるべき大切な資質を記します。

- 1、行政のチェック機能を果たす。
- 2、最適な税金の使途の判断をする。
- 3、市民の代弁者である自覚。
- 4、自分の意見を持ち、付和雷同しない。

今年度市政の快挙は「とうみレッツ号」の運行です。良い行政サービスです。財政難の折、大変でしょうが長期継続を希望致します。

合併時に行政からの話で「合併すれば平成25年度までに借金財政を改善し、収支のバランスのとれた東御市にする。」との約束を期待している人も多くいます。責任ある立場の方がその旨よろしくお願い致します。

## まどがき

2006年の世相を象徴する「今年の漢字」に「命」が決まり、いじめによる自殺・虐待・子殺しなど、痛ましい事件が相次ぎ、「ひとつ」しかない命の大切さ、重みを改めて考えさせられた一年でした。時代が変わっても命の大切さには変わりがありません。安心して暮らせる世の中を皆でつくっていかねければと、決意を新たにしました。

さて、東御市も合併をして、三年が過ぎようとしております。私たちも議員として前半の二年が終わり、議会の申し合わせ事項により、それぞれの委員会の改選が行われ、私ども9人が新しく広報委員として選任されました。私達が担当する議会だよりには、皆さんと議会を結ぶ大きな役目があると考えますので、市民の皆さんに「親しみ易く、分かり易い」議会だよりを目ざして努力をしてまいります。

また、編集に当たりましては、正確に公平、中立をモットーとして編集をしてまいりたいと思っておりますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願ひ致します。

(小林 宗雄)

## 広報委員

小林	宗雄	高藤	征紀
依田	俊良	石川	好一
長越	修一	町田	千秋
山岸	淳子	柳澤	旨賢
清水	新一		